

# 元気な須賀川市の 実現に向けて

財政課 ☎(88)9121

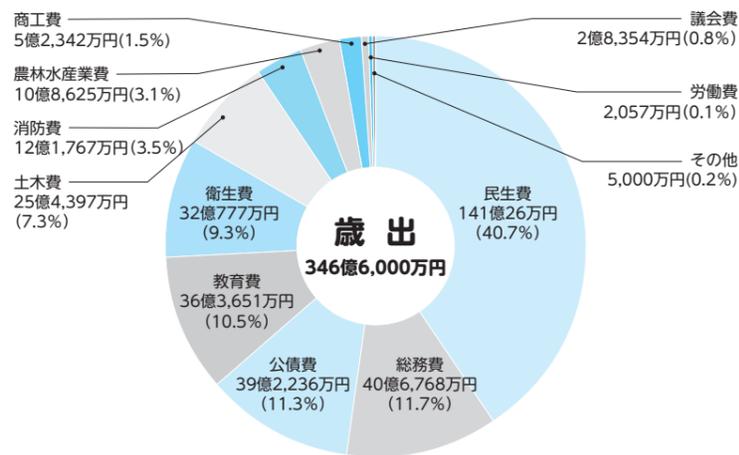
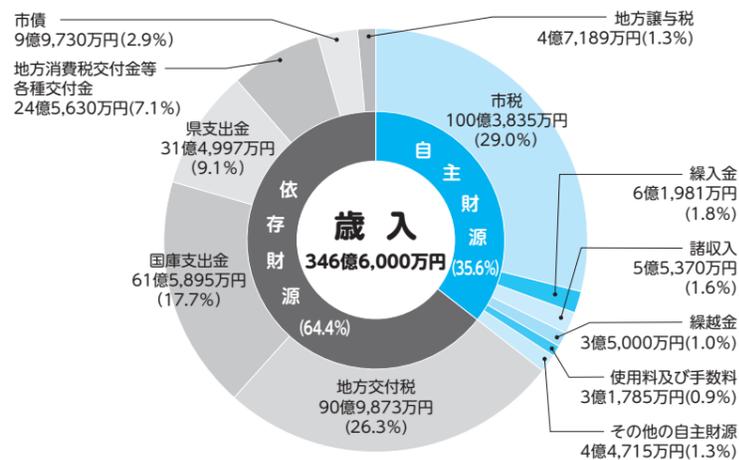
4年目となる「市第9次総合計画」や「市過疎地域持続的発展計画」の実現に向けた取り組みの推進をはじめ、市民の皆さんが安心して暮らし、誇りを持てる元気な須賀川市の実現を目指す予算としました。

一般会計予算額は  
346億6千万円

予算額は、前年度に比べて、8億円(2.3%)の減額となりました。

予算額の大きなものは、長沼小中一貫校整備事業や障がい者福祉サービス給付等事業などの社会保障関連の経費です。

一般会計 346億6,000万円  
(対前年度比 8億円 2.3%減)



## ●特別会計別の令和8年度当初予算

会計名称	予算額	前年度比
市営墓地事業	3,150万円	44.7%
特定地域戸別合併処理浄化槽整備事業	526万円	△14.4%
中宿財産区	611万円	4.8%
小塩江財産区	313万円	8.9%
西袋財産区	1,733万円	58.0%
長沼財産区	383万円	△0.9%
国民健康保険	74億 870万円	△4.9%
介護保険	78億8,282万円	8.5%
後期高齢者医療	11億5,020万円	20.0%

## 公共施設の愛称が決定しました！

ネーミングライツ(命名権)制度により、3施設の愛称が決定しました。愛称の使用は、4月1日(水)からスタートします。今後は、広報すかがわや市ホームページなどで、愛称を積極的に使用します。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※愛称は、施設の呼称として使用するものであり、条例で定める正式な名称を変更するものではありません。



### ●対象施設と愛称

施設名称	愛称	ネーミングライツパートナー
円谷幸吉メモリアルアリーナ	すかがわ「だんぼっち」「ダンボ・ウル」アリーナ	神田産業(株)
文化センター	須賀川しんぎん文化センター	須賀川信用金庫
西部2号内水排水処理施設	須賀川市フラッドバスターポンプ場	(株)石垣

☎行政経営課 ☎(88)9182

## ■各種予防接種のお知らせ

# 予防接種で 健康を守りましょう

健康推進課 ☎(88)8122

お子さんやご自身を感染症などから未然に防ぐためにも、各種予防接種を受けましょう。

### RSウイルス感染症予防接種

4月から、RSウイルス感染症予防接種が定期接種になりました。対象者には、母子健康手帳の交付時に予診票をお渡しします。

**接種場所** 市指定医療機関

**対象** 妊娠28週0日～36週6日の妊婦

※妊娠ごとに1回接種

**必要な物** 予防接種予診票、母子健康手帳

**その他** 里帰り出産などで、県外での予防接種を希望するときは、事前に手続きが必要です。予防接種前に必ず健康推進課にご相談ください。県内で接種するときは手続きが不要ですので、里帰り前の予防接種をご確認ください。



### 子どもの定期予防接種

接種内容・間隔など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

**接種場所** 市指定医療機関

**必要な物** 予防接種予診票、母子健康手帳

**予防接種予診票の送付時期**

▶出生児 誕生月の翌月末

▶転入児 上旬～中旬頃に転入した人は当月末、下旬頃に転入した人は翌月末

▶日本脳炎2期 9歳になる月の下旬

▶二種混合 11歳になる月の下旬

▶子宮頸がん予防(HPV) 小学6年生になる年度の4月 ※各予診票を紛失したときは、再交付の手続きが必要です。母子健康手帳を必ずお持ちの上、健康推進課にお越しください。

**その他** 里帰り出産などで、県外での予防接種を希望するときは、事前に手続きが必要です。予防接種前に必ず健康推進課にご相談ください。



### 帯状疱疹ワクチン接種

対象者には、順次接種券を郵送しています。実施医療機関など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

**実施期限** 令和9年3月31日(水)

**接種場所** 市指定医療機関

**対象**

▶今までに帯状疱疹ワクチンを接種したことがない人で、令和8年度内に65歳を迎える人

▶60～64歳でヒト免疫ウイルスによる障がいがあり、日常生活を送ることがほとんど不可能な人(健康推進課で申請が必要)

▶令和7年度～11年度の5年間の経過措置として、その年度に70・75・80・85・90・95・100歳になる人

**必要な物** 市が発行した接種券、予防接種予診票 ※予診票を紛失したときは、再交付の手続きが必要です。健康推進課にご連絡ください。

**自己負担金**

▶生ワクチン 4,200円

▶不活化ワクチン 1回につき11,000円

※生活保護世帯の人は無料



### 高齢者肺炎球菌予防接種

対象者には、65歳を迎える月の月末に接種券を郵送します。実施医療機関など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

**実施期限** 66歳の誕生日の前日まで

**接種場所** 市指定医療機関

**対象**

▶満65歳の人

▶60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器や免疫機能に障がいがある人(健康推進課で申請が必要)

**必要な物** 市が発行した接種券

※接種券を紛失したときは、再交付の手続きが必要です。健康推進課にご連絡ください。

**自己負担金** 3,500円

※生活保護世帯の人は無料

**その他** 4月から、使用するワクチンが変更になりました。

